

中枢神経系疾患

中枢神経系疾患に対する新規治療オプションの開発は、ベーリンガーインゲルハイムの最優先課題であり、連携パートナーと当社の経験豊富な研究開発スタッフ、両者の協力により、本領域で革新的成果を挙げています。

対象疾患:

以下の精神神経疾患:

- アルツハイマー病 (フォーカス: 認知機能障害とその他の精神神経症状)
- 統合失調症 (フォーカス: 陰性症状や認知機能障害)
- うつ病 (フォーカス: 治療抵抗性うつ病)
- 衝動制御障害

パートナーリングの優先事項:

- 様々な精神神経症状の根幹的原因となるシナプス機能障害や脳内神経回路の不適応に関わるシグナル経路の調節に対する新しいアプローチ; ターゲットエンゲージメントやPDマーカールが提案に含まれていることが望ましい
- 薬物以外の補足的アプローチ (例: 認知機能改善療法)

これら全ての疾患領域において探索研究から前臨床及び初期臨床開発ステージの新規化合物、新規の治療コンセプトを求めています。

対象外:

- 神経保護薬
- モノアミン吸収阻害薬またはモノアミン受容体モジュレーター
- 作用機序が不明の化合物

新薬の研究開発を通じて世界中の人々の健康改善を目指すという私たちの目標を共有して頂けませんか

**Working together
for better health**

詳細は下の担当者までお問い合わせください

ベーリンガーインゲルハイムジャパン株式会社
事業開発 & ライセンシング部

河野 剛志 (ライセンシングマネージャー)

〒141-6017

東京都品川区大崎2-1-1、ThinkPark Tower

Tel: 03-6417-2350

E-mail: takeshi.kono@boehringer-ingelheim.com

URL: <<https://www.boehringer-ingelheim.jp/イノベーション/研究開発オープンイノベーション>>

